



第1期(令和2年度~令和6年度)

向陽校区まちづくりプラン

〈スローガン〉

伝統を受け継ぎ

みんなでつくるまち ふるさと向陽

向陽校区まちづくり協議会

目次

I まちづくり協議会をご存知ですか …… 1

II 協議会の活動方針

- 1 計画の期間 …… 2
- 2 向陽校区まちづくりの目標
- 3 まちづくり協議会組織
- 4 各部会の活動方針 …… 3

III まちづくりプラン（振興計画） …… 4

IV 資料

- 1 校区のすがた …… 10
 - (1) 校区の歴史・概要
 - (2) 校区の人口の推移
- 2 向陽校区地図 …… 11
- 3 校区の風景（活動のようす） …… 12
- 4 アンケート調査結果 …… 14

◆ あとがき

※表紙の絵は、平成4年5月に向陽小児童が描いたものを模写したものです。

I まちづくり協議会をご存知ですか

スローガン 「伝統を受け継ぎ みんなでつくるまち ふるさと向陽」



Q1 向陽校区まちづくり協議会とは何ですか？

A1 向陽校区の2つの町内会と校区にある企業や団体、そして校区に住んでいるみなさんと協力し「みんなが住みやすいまち」にしていく組織です。



Q2 伝統とはなんですか？

A2 広木・中間それぞれの地域の郷土芸能や昔から伝わる行事を受け継ぎ、時代に合わせ新しい風も取り入れながら、校区みんなで未来に伝えていくものです。



Q3 ふるさととは何ですか？

A3 子どもから大人までが、住んでよかったと心に残る大切な場所です。



Q4 校区内に住んでいる私たちは協議会にどのように関わっていくのですか？

A4 いつでも誰でも参加できます。まちづくり協議会は、校区のいろいろな方、関係者に加わってもらい、みんなで話し合って活動していく組織です。



Q5 広木・中間町内会はどうなりますか？

A5 町内会は今までと変わりありません。2つの町内会は、身近な方々をまとめ、支え合いの基盤を作っていきます。したがって、多くの方々に町内会加入をお勧めいたします。



Q6 地域の行事に参加したいのですが？

A6 3ページをご覧ください。各専門部がねらいを持った行事を考え、計画をしています。誰でも参加できますので、まずは興味のある行事に参加してみてください。



※わからないことがあれば、いつでも向陽小学校内にある校区公民館1階「まちづくり協議会事務局」にご相談ください。

Ⅱ 協議会の活動方針

1 計画の期間

令和2年度～令和6年度(2020年度～2024年度) <5ヶ年間>

2 向陽校区まちづくりの目標

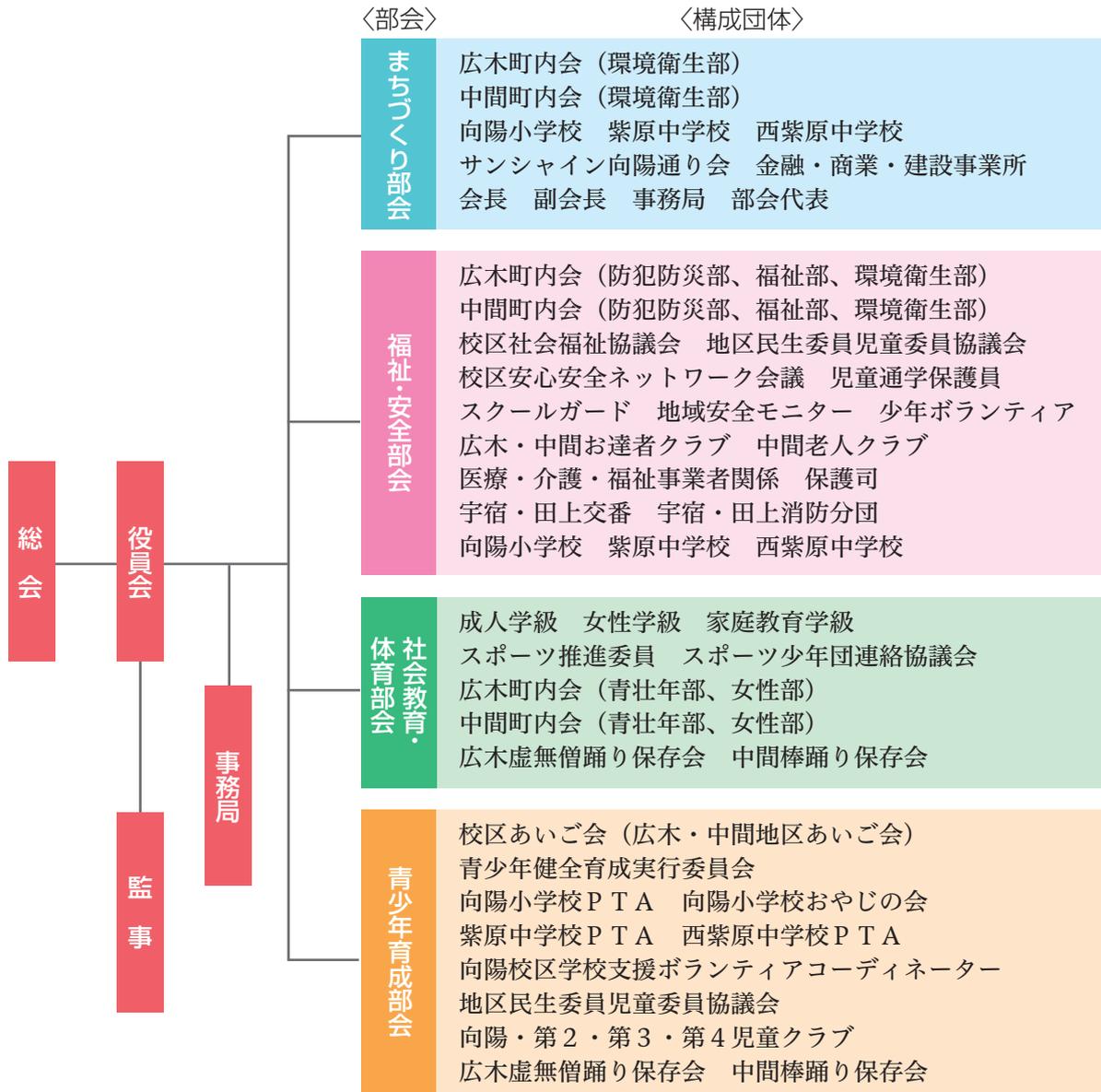
(1) まちづくりのスローガン

伝統を受け継ぎ みんなでつくるまち ふるさと向陽

(2) 運営方針

- ア 校区の課題と住民のニーズを把握し、課題解決に向けて計画的な事業運営を進める。
- イ 役員会や部会での共通理解や役割分担を図り、「計画・実施・評価・改善」のサイクルで取り組みを進める。
- ウ 事業の取り組みや課題等について、情報発信(広報)に努める。

3 まちづくり協議会組織



4 各部会の活動方針

部会名	基本方針	活動の内容	具体的な事業名
まちづくり部会	<ul style="list-style-type: none"> 校区の課題、住民のニーズを把握し、対応策を検討する。 地域の伝統や文化の伝承への取り組みや地域ぐるみの環境づくりを推進する。 協議会の活動状況や課題等を広報して、住民の理解と協力を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> 広報活動 交流活動 美化活動 郷土の文化伝承活動 	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙発行 校区アンケート 夏祭り 宇宿中間福祉館祭り 校区美化活動（校区一斉清掃） おはら祭り参加 コミュニティカレンダー発行
福祉・安全部会	<ul style="list-style-type: none"> 校区住民が共に助け合い協力し、幼児から高齢者、障がいのある人を見守り、みんなが安心して住める温もりのあるまちづくりに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援活動 交流活動 交通安全活動・見守り活動 安心安全なまちづくり活動 高齢者交流活動 防犯・防災活動 	<ul style="list-style-type: none"> なかま子育てサロン 校区あいさつ運動 春の交通安全運動・見守り活動 夏の交通安全運動・見守り活動 秋の地域安全運動・見守り活動 新1年生交通安全教室 安心安全ネットワーク会議 年末年始地域安全運動・防火運動 広木お達者クラブ 中間お達者クラブ 防災教室 高齢者見守り隊
社会教育・体育部会	<ul style="list-style-type: none"> 校区住民が、協調と親睦の中に学び合い、また、スポーツをとおしてふれあい、みんなが見えるまちづくりのために、学びと健康・体力づくりの活動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり・体力づくり交流活動 少年スポーツ支援活動 社会学級（生涯学習活動） 文化活動（生きがいづくり活動） 郷土芸能継承活動 	<ul style="list-style-type: none"> 校区球技大会 校区運動会 市民体力テスト スポーツ少年団結団式・解団式 成人学級 ○ 女性学級 家庭教育学級 向陽フェスティバル 鴨池地域文化祭参加 学校支援ボランティアへの参加 各保存会による小学校運動会での児童への指導
青少年育成部会	<ul style="list-style-type: none"> 学校、家庭、地域と連携をとり、青少年の健全育成と地域における青少年活動の理解・啓発に努める。 地域で青少年を育てる気風の醸成と教育環境の浄化に努める。 地域における青少年の伝統行事・地域行事への積極的な参加を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> あいご会・子ども会支援活動 郷土の伝統行事伝承活動 青少年育成活動 	<ul style="list-style-type: none"> 校区あいご会理事会 子ども会リーダー研修会 夏休みラジオ体操会 十五夜 妙円寺遠行 しめ縄作り もちつき 立志のつどい 青少年健全育成大会

Ⅲ まちづくりプラン(振興計画)

番号	担当部会	基本方針	活動内容	事業名	事業内容
1	まちづくり部会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校区の課題、住民のニーズを把握し、対応策を検討する。 ○ 地域の伝統や文化の継承への取り組みや地域ぐるみの環境づくりを推進する。 ○ 協議会の活動状況や課題等を広報して、住民の理解と協力を得る。 	広報活動	広報紙発行	年2回、広報紙「サンシャイン向陽」の発行で行事や地域の情報を発信する。
2			交流活動	夏まつり	それぞれの町内会が主催となり、居住する住民が世代をこえて交流ができる場として開催する。
3			美化活動	校区美化活動(校区一斉清掃)	校区行事に合わせて校区全体でごみ拾い等を実施する。
4			交流活動	宇宿中間福祉館まつり	福祉館の利用者を交えて、世代を越えた交流の場とする。
5			郷土の文化伝承活動	おはら祭り参加	11月3日のおはら祭りに広木・中間町内会単位で募集・準備を行い、校区として参加する。
6			情報収集	コミュニティカレンダー発行	地域の各種団体の行事について情報を集め、カレンダー形式で毎月発行する。
7	福祉・安全部会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校区住民が共に助け合い協力し、幼児から高齢者、障がいのある人を見守り、みんなが安心して住める温もりのあるまちづくりに努める。 	子育て支援活動	なかま子育てサロン	毎月第1水曜日に宇宿中間福祉館で、子育てに関する情報交換・相談やふれあいの場として開催する。
8			交流活動	校区あいさつ運動	4月・9月の地域交通安全運動期間と3学期始業式に児童生徒の登下校時見守りの一環として実施する。
9			交通安全活動見守り活動	春の交通安全運動・見守り活動	春の全国交通安全運動に合わせ、児童生徒の登下校時に、立哨指導を行う。
10				夏の交通安全運動・見守り活動	夏休みに入ってからすぐ、児童生徒の交通安全確保のための見守り活動を行う。
11	秋の地域安全運動・見守り活動	秋の全国交通安全運動に合わせ、児童生徒の登下校時に、立哨指導を行う。			

向陽校区まちづくり協議会コミュニティプラン(振興計画)(令和2年度～令和6年度)

事業効果	事業種別	実施スケジュール年度					備考
		2	3	4	5	6	
まちづくりの情報の共有を図り、地域づくりに参加したいという意識向上が期待できる。	継続	○	○	○	○	○	
青少年にふるさとのよき思い出と郷土意識が培われ、地域の交流促進が期待できる。	継続	○	○	○	○	○	
参加者のふれあいや連帯感が深まり、美しい環境(まち)づくりの促進が図られる。	継続	○	○	○	○	○	
世代を越えた交流をすることにより、地域との繋がりを深めることができる。	継続	○	○	○	○	○	
町内会単位の練習は、身近な大人とのふれあいを深め、ふるさとづくりに活かされる。	継続	○	○	○	○	○	
町内会未加入世帯にもカレンダーを届け、地域活動に参加できるきっかけ作りをする。	新規	○	○	○	○	○	
子育て世代が世代を超え、子育ての悩みなどを地域の中で共有することで、子育てしやすい地域となる。	継続	○	○	○	○	○	
校区内の絆を深め、子供たちに基本的な生活習慣を身に付けさせることができる。	継続	○	○	○	○	○	
新年度における児童生徒の交通安全確保とともに、校区民の交通安全に対する意識を高めることができる。	継続	○	○	○	○	○	
夏休みの児童生徒の交通安全上の課題を明らかにし、改善に向けての指導や見守りができる。	継続	○	○	○	○	○	南地区交通安全協会・西地区交通安全協会と連携
交通安全の意識を、幼児から高齢者まで高めることができる。	継続	○	○	○	○	○	

向陽校区まちづくり協議会コミュニティプラン(振興計画)(令和2年度～令和6年度)

番号	担当部会	基本方針	活動内容	事業名	事業内容
12	福祉・安全部会		安心安全なまちづくり活動	安心安全ネットワーク会議	年3回、安心安全なまちづくりに関する課題や改善策を話し合う。
13				年末年始地域安全運動・防火運動	年末年始における防火・防災・防犯・交通事故防止のための活動を行う。
14				新1年生交通安全教室	新1年生を対象にした交通安全教室を、入学式前(2月)に実施する。
15			高齢者交流活動	広木お達者クラブ	高齢者を対象とし、毎月2回(木曜日)、広木公民館において、研修・レクリエーション等を行う。
16				中間お達者クラブ	高齢者を対象とし、毎月2回(金曜日)、宇宿中間福祉館において、研修・レクリエーション等を行う。
17			防犯・防災活動	防災教室	町内会単位で、防災訓練や防災研修を行う。
18				高齢者見守り隊	高齢者見守り隊を編成し、高齢者や独居世帯を定期的に訪問し、困りごと等を相談できる体制をつくる。
19			社会教育・体育部会	○ 校区住民が、協調と親睦の中に学び合い、また、スポーツをとおしてふれあい、みんなが見えるまちづくりのために、学びと健康、体力づくりの活動の支援をする。	健康づくり体力づくり交流活動
20	校区運動会	10月に、地域の全世代が参加し、徒競走や団体競技等を楽しく行う運動会を開催する。			
21	少年スポーツ支援活動	スポーツ少年団結団式・解団式			スポーツ少年団支援活動として、スポーツ少年団の結団式や解団式を開催する。
22	健康増進活動	市民体力テスト			町内会やスポーツ推進員が中心となり、住民の健康増進活動を実施する。
23	地域文化振興	向陽フェスティバル			小学校PTAバザーと連携。校区内の町内会・学校・社会学級等が、学習成果を発表する。
24	地域公民館との連携活動	鴨池地域文化祭参加			鴨池公民館主催の地域文化祭に、社会学級等で学習した成果を発表する。

事業効果	事業種別	実施スケジュール年度					備考
		2	3	4	5	6	
安心安全なまちづくりについて、実態に基づいた安全対策を講じることができる。	継続	○	○	○	○	○	
校区民が、安心安全に年末年始を過ごすことができる。	継続	○	○	○	○	○	
新1年生に交通ルールへの理解を深めさせることができる。	継続	○	○	○	○	○	
学び続ける楽しさや語らう楽しさを味わうことができ、高齢者の孤独化防止・介護予防が期待できる。	継続	○	○	○	○	○	中央保健センターと連携
学び続ける楽しさや語らう楽しさを味わうことができ、高齢者の孤独化防止・介護予防が期待できる。	継続	○	○	○	○	○	中央保健センターと連携
災害時の危機意識が高まるとともに、地域住民や地域で活動する人々が、一体となった迅速な避難行動が期待できる。	新規	○	○	○	○	○	
高齢者に安心をもたらすことができ、高齢者の孤独化防止ができる。	新規	○	○	○	○	○	
地区対抗で試合をし、相互の親睦と健康なまちづくりに資することができる。	継続	○	○	○	○	○	
地区対抗で競技をし、相互の親睦と健康なまちづくりに資することができる。	継続	○	○	○	○	○	
子供たちが、スポーツ少年団活動をとおして、社会のルールや思いやりの心を学ぶことができる。	継続	○	○	○	○	○	
生活の中では気づきにくい体力について考えるきっかけとなり、運動や体力づくりへ取り組む動機付けとなる。	新規	○	○	○	○	○	鹿児島市スポーツ課と連携
学習活動の意欲を高め、校区住民の学習活動が活発になり、明るく楽しいまちづくりができる。	継続	○	○	○	○	○	
学習発表の場を提供することで、学習活動への意欲を高め、生きがいに寄与するとともに、地域の文化の向上が図られる。	継続	○	○	○	○	○	鴨池公民館と連携

向陽校区まちづくり協議会コミュニティプラン(振興計画)(令和2年度～令和6年度)

番号	担当部会	基本方針	活動内容	事業名	事業内容
25			学びをとおした生きがいづくり活動	社会学級 ・成人学級 ・女性学級 ・家庭教育学級	年10回並びに8回開講し、各学級のニーズ等に応じた学習内容と交流の場を提供する。
26				学校支援ボランティアへの参加	学校支援ボランティアへの参加を地域の各団体等へ呼びかける。
27				郷土芸能継承活動	各保存会による子供たちへの指導
28	青少年育成部会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校・家庭・地域と連携をとり、青少年の健全育成と地域における青少年活動の理解・啓発に努める。 ○ 地域で青少年を育てる気風の醸成と教育環境の浄化に努める。 ○ 地域における青少年の伝統行事・地域行事への積極的な参加を図る。 	あいご会・子ども会支援活動	校区あいご会理事会	年5回あいご理事会を開催し、子供たちの健全育成のために、地域・家庭の連携を図る。
29				子ども会リーダー研修会	子どものリーダーとしての資質を高めるために、リーダー研修会を開催する。
30				夏休みラジオ体操会	夏休みの間、地区ごとにラジオ体操を実施。夏休みの初日と最終日は、向陽小で地域のみなさんと参加する。
31			郷土の伝統行事伝承活動 青少年育成活動	十五夜	地区の役員と一緒に、十五夜行事を通して、子供たちの健全育成に繋げる。
32				妙円寺遠行	10月に校区民・児童・先生方で、体力づくりの一環として、徳重神社まで歩く。
33				しめ縄作り	正月の伝統である、しめ縄作りを体験できる場を開催する。
34				もちつき	子供たちに新年を迎えるための行事を伝え、体験できる場を開催する。
35				立志のつどい	地域主催の立志式として、向陽校区の中学2年生向けに開催する。
36			青少年健全育成大会	保護者、地域の方々と子供たちの健全育成について学ぶために講演会を開催する。	

事業効果	事業種別	実施スケジュール年度					備考
		2	3	4	5	6	
社会の変化に対応できる能力が向上するとともに、その成果を地域づくりに生かすことで、生きがいづくりに寄与できる。	継続	○	○	○	○	○	
長年の経験を、学校教育に生かすことで、子供たちの育成と自分の生きがいづくりに繋がり、地域の活性化に寄与できる。	継続	○	○	○	○	○	
校区住民への郷土芸能の周知、異世代の交流による地域の絆の深化、郷土愛の醸成等が期待できる。	継続	○	○	○	○	○	
あいご会活動を通し、地域全体で子どもを育てるという意識作りをし、子供たちが活躍できる場を作る。	継続	○	○	○	○	○	
子供たちに挑戦する大切さ、リーダーシップを学んでもらい、自主性のある子どもを育てる。	継続	○	○	○	○	○	
子供たちが、規則正しい生活習慣を身に付けられるよう意識付けを図る。	継続	○	○	○	○	○	
子供たちが、行事を楽しみ、地域の方とのふれあいの機会となり、ふるさと意識が育まれる。	継続	○	○	○	○	○	
気力・体力を養う機会とあきらめないで踏破する達成感を味わう機会となり、子供たちの健全育成につながる。	継続	○	○	○	○	○	
日本の伝統行事を体験して、しめ縄の由来や目的を知り、伝えていくことができる子どもに育てる。	継続	○	○	○	○	○	
日本の伝統行事を体験して、もちつきの由来や目的を知り、伝えることができる子どもに育てる。	継続	○	○	○	○	○	
中学2年生の子供たちに、立志の目的を理解してもらい、新たな動機づけになるような機会となる。	継続	○	○	○	○	○	
子どもに携わる地域の方々や保護者が、子どもの健全育成について学ぶことができる。	継続	○	○	○	○	○	

IV 資料

1 校区のすがた

(1) 校区の歴史・概要

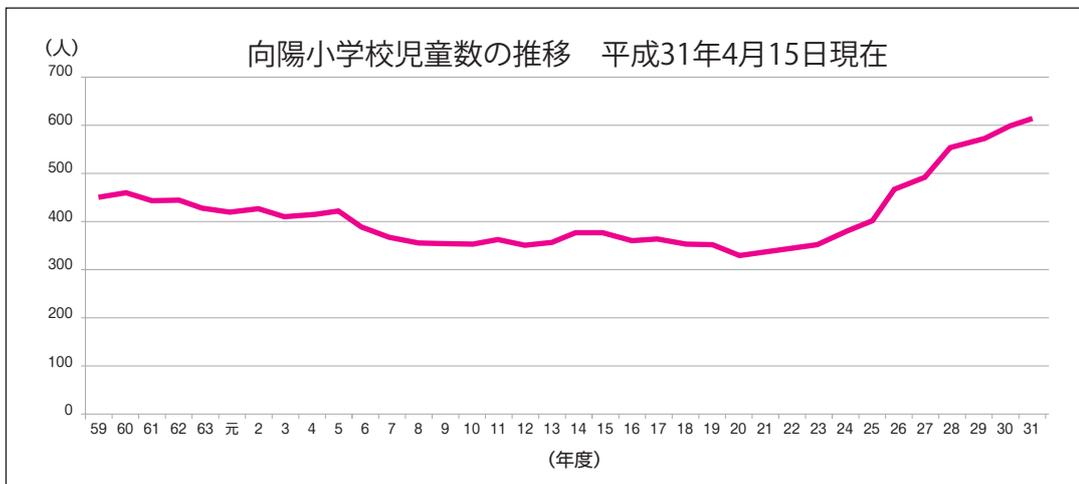
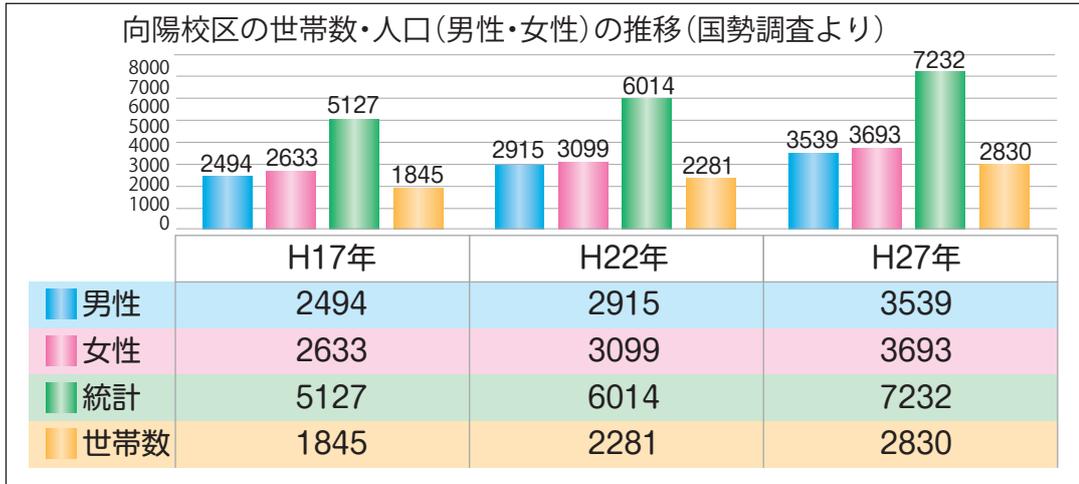
向陽校区は、鹿児島市の南部、脇田川の中流域に位置しています。

昭和58年4月、広木小学校と宇宿小学校より分離して、向陽小学校が開校して以来、40年近い歴史を歩んできました。恵まれた自然環境のもと、住民が一体となって、輝かしい伝統を築いてきました。特に、地域の伝統行事や伝統芸能等の伝承活動は、青少年や住民に、「ふるさと心」を深化してきました。

小学校開校当初は、脇田川の両側に田園地帯が広がっていましたが、平成8年以降の区画整理事業等の実施、脇田川の改修、道路や住宅の整備等の結果、年々都市化が進み、人口や児童生徒数の増加、また、商業施設や医療施設も増え、校区の様子も大きく変貌してきました。

校区内には、広木町内会と中間町内会の2町内会があり、地域コミュニティの中心組織として一体となり、住民の親睦やふるさとづくり、青少年健全育成活動等、「住みよいまちづくり」に積極的に参加し、活発な活動を行っています。

(2) 校区の人口の推移



2 向陽校区地図

The map shows the Kōryō District with 11 numbered callouts and corresponding photos of local landmarks:

- ① 向陽校区 まちづくり協議会 (Kōryō District Neighborhood Association)
- ② 広木公民館・馬頭観音碑・日露戦役記念 (Hiroki Community Center, Horse Head Kannon Shrine, Russo-Japanese War Memorial)
- ③ 中間公民館・梶原迫の田の神さあ (Nakanaka Community Center, Kajiwara Saka no Ina no Kami)
- ④ 宇宿中間福祉館 (Uzushiro Nakanaka Welfare Center)
- ⑤ 向陽橋 (Kōryō Bridge)
- ⑥ 中間公園・宇宿耕地整理記念碑 (Nakanaka Park, Uzushiro Farmland Reclamation Memorial)
- ⑦ 広木の田の神さあ (Hiroki no Ina no Kami)
- ⑧ 朝日隧道記念碑 (Asahi Tunnel Memorial)
- ⑨ 広木駅 (Hiroki Station)
- ⑩ 紫原中学校 (Murayama Junior High School)
- ⑪ 西紫原中学校 (Nishimurayama Junior High School)

Other locations marked on the map include: 児島実業高 (Kojima Real Industry High School), 西陵8 (Seiryō 8), 西陵中 (Seiryō Junior High School), 星ヶ峰3 (Hoshikagami 3), 星ヶ峰西小 (Hoshikagami Nishiyama Elementary School), 星ヶ峰2 (Hoshikagami 2), 星ヶ峰 (Hoshikagami), 星ヶ峰東小 (Hoshikagami Higashi Elementary School), 田上台 (Tanouchi Ue), 田上 (Tanouchi), コープ田上 (Kōppu Tanouchi), コープタウン田上 (Kōppu Town Tanouchi), 広木小 (Hiroki Elementary School), 紫原5 (Murayama 5), 紫原 (Murayama), 紫原中央公園 (Murayama Chūō Kōen), 西紫原中 (Nishimurayama Junior High School), 桜ヶ丘1 (Sakuragaoka 1), 向陽1 (Kōryō 1), 向陽2 (Kōryō 2), 桜ヶ丘中央公園 (Sakuragaoka Chūō Kōen), 桜ヶ丘中 (Sakuragaoka Junior High School), 桜ヶ丘5 (Sakuragaoka 5), Aコープ (A Kōppu), 桜ヶ丘8 (Sakuragaoka 8), 鹿児島大病院 (Karakushima Daibyōin), 宇宿 (Uzushiro), 中山小 (Nakanaka Elementary School), 看護専門学校 (Kango Senmon Gakko), and 向陽小 (Kōryō Elementary School).

3 校区の風景

(1) 懐かしい風景



航空写真(1991年頃)



新入橋(大正11年)



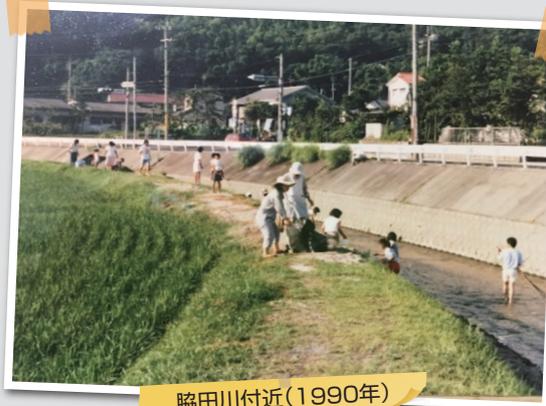
十五夜綱練り(1986年)



駅伝大会(1987年)



鬼火たき(1988年)



脇田川付近(1990年)



すもう大会(1992年)



成人学級(2000年)

(2) 行事・活動の様子



校区球技大会 ソフトボール



夏まつり



向陽フェスティバル



妙円寺遠行



校区運動会



おはら祭



しめ縄作り



餅つき大会

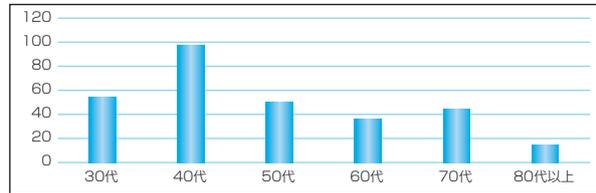
4 アンケート調査結果

まちづくりプラン策定にあたり、アンケート調査を実施しました。調査結果は、次のとおりです。今後のまちづくりに活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

1 はじめの質問(基礎データ)

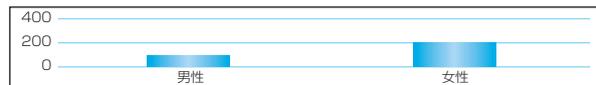
設問1 あなたの年齢はおいくつですか。

30代	56	18.70%
40代	97	32.30%
50代	50	16.70%
60代	37	12.30%
70代	45	15.00%
80代以上	15	5.00%
計	300	100%



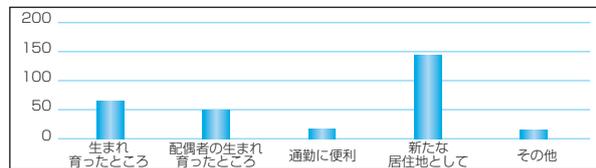
設問2 性別はどちらですか。

男性	77	25.80%
女性	221	74.20%
計	298	100%



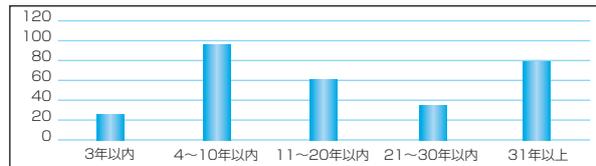
設問3 向陽校区に住むことになったきっかけは何ですか。

生まれ育ったところ	66	22.40%
配偶者の生まれ育ったところ	50	16.90%
通勤に便利	18	6.10%
新たな居住地として	144	48.80%
その他	17	5.80%
計	295	100%



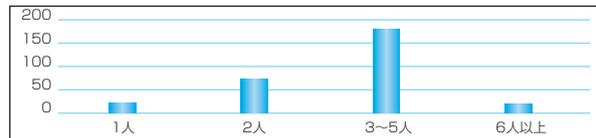
設問4 居住年数は何年ですか。

3年以内	26	8.80%
4~10年以内	96	32.70%
11~20年以内	59	20.10%
21~30年以内	35	11.90%
31年以上	78	26.50%
計	294	100%



設問5 同居家族構成は。

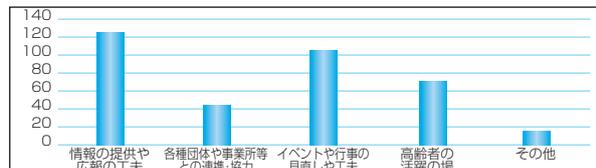
1人	19	6.50%
2人	73	24.90%
3~5人	183	62.50%
6人以上	18	6.10%
計		100%



2 校区のまちづくりに関する質問

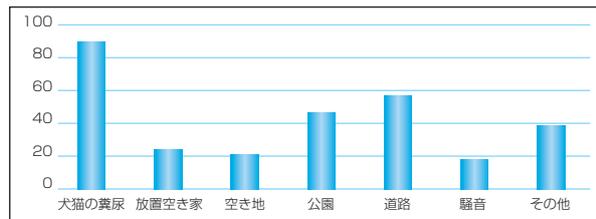
設問1 校区や町内会の活性化のために、何が必要だと思いますか。

情報の提供や広報の工夫	126	35.10%
各種団体や事業所等との連携・協力	43	12.00%
イベントや行事の見直しや工夫	105	29.20%
高齢者の活躍の場	70	19.50%
その他	15	4.20%
計	359	100.00%



設問2 校区や町内会の館の環境問題で気になることは何ですか。

犬猫の糞尿	90	31.00%
放置空き家	23	7.90%
空き地	20	6.90%
公園	46	15.90%
道路	56	19.30%
騒音	17	5.90%
その他	38	13.10%
計	290	100%



設問3 校区にある伝統芸能を知っていますか。

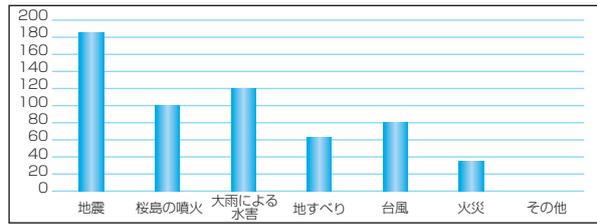
知っている	248	85.80%
知らない	41	14.20%
計	289	100%



3 安心安全に関する質問

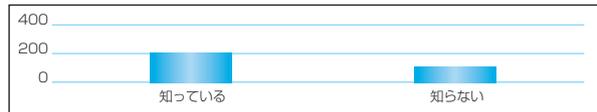
設問1 災害について、日頃不安に思うことは何ですか。

地震	187	31.80%
桜島の噴火	99	16.80%
大雨による水害	121	20.60%
地すべり	63	10.70%
台風	82	13.90%
火災	35	6.00%
その他	1	0.20%
計	588	100%



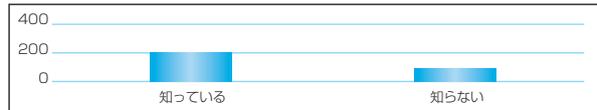
設問2 災害時の避難場所を知っていますか。

知っている	197	64.40%
知らない	109	35.60%
計	306	100%



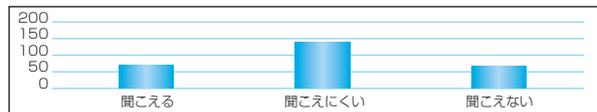
設問3 ハザードマップについて

知っている	199	68.90%
知らない	90	31.10%
計	289	100%



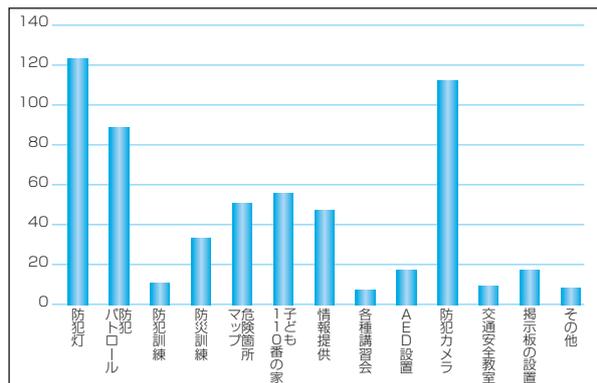
設問4 防災無線が聞こえますか。

聞こえる	78	26.70%
聞こえにくい	144	49.30%
聞こえない	70	24.00%
計	292	100%



設問5 安心安全面で、今後特に地域で充実させてほしい対策は何ですか。

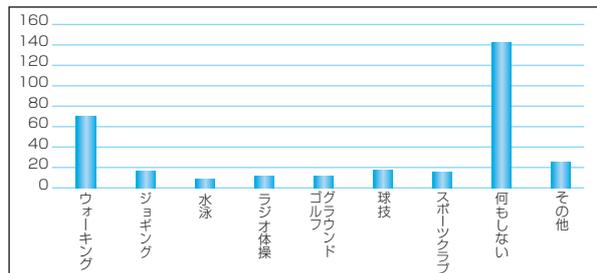
防犯灯	123	21.40%
防犯パトロール	88	15.20%
防犯訓練	11	1.90%
防災訓練	33	5.70%
危険箇所マップ	51	8.80%
子ども110番の家	55	9.50%
情報提供	47	8.10%
各種講習会	7	1.20%
AED設置	17	2.90%
防犯カメラ	112	19.40%
交通安全教室	9	1.60%
掲示板の設置	17	2.90%
その他	8	1.40%
計	578	100%



4 福祉に関する質問

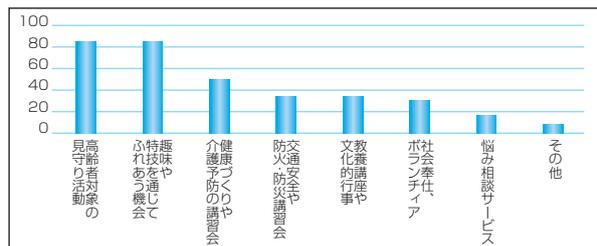
設問1 健康づくり、体力づくりのために日頃何かしていますか。

ウォーキング	71	22.40%
ジョギング	16	5.00%
水泳	9	2.80%
ラジオ体操	10	3.20%
グラウンドゴルフ	11	3.50%
球技	17	5.40%
スポーツクラブ	15	4.70%
何もしない	143	45.10%
その他	25	7.90%
計	317	100%



設問2 校区や町内会にあったらいいと思うものは何ですか。

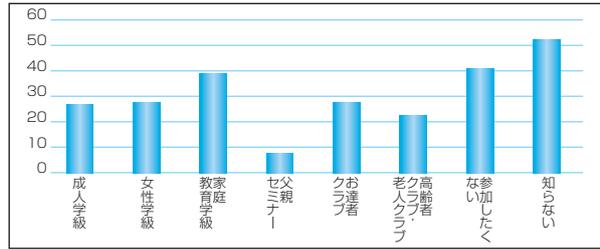
高齢者対象の見守り活動	86	25.10%
趣味や特技を通じてふれあう機会	85	24.90%
健康づくりや介護予防の講習会	49	14.30%
交通安全や防火・防災講習会	35	10.20%
教養講座や文化的行事	34	10.00%
社会奉仕、ボランティア	29	8.50%
悩み相談サービス	16	4.70%
その他	8	2.30%
計	342	100%



5 社会教育・社会体育に関する質問

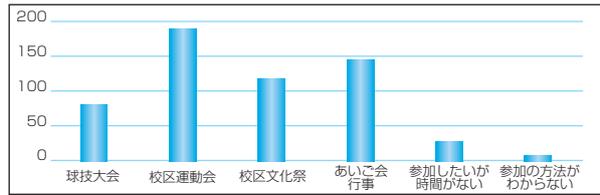
設問1 校区の社会学級の中で、参加してみたいものは何ですか。

成人学級	27	11.00%
女性学級	28	11.40%
家庭教育学級	39	15.90%
父親セミナー	8	3.30%
お達者クラブ	28	11.40%
高齢者クラブ・老人クラブ	23	9.30%
参加したくない	41	16.70%
知らない	52	21.10%
計	246	100%



設問2 校区行事に参加されたことがありますか。

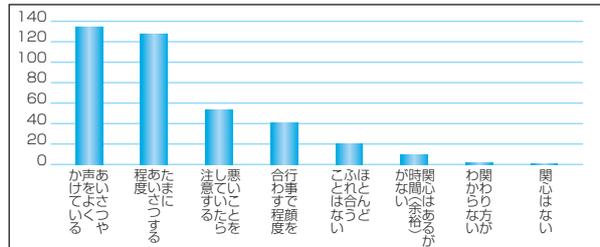
球技大会	82	14.30%
校区運動会	190	33.10%
校区文化祭	118	20.60%
あいご会行事	146	25.50%
参加したいが時間がない	29	5.10%
参加の方法がわからない	8	1.40%
計	573	100%



6 青少年育成に関する質問

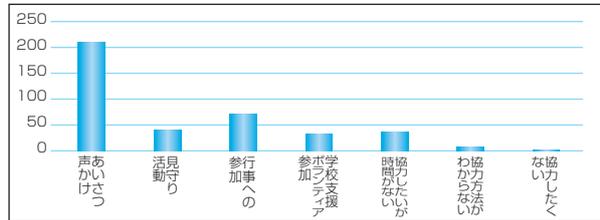
設問1 日頃、校区の子どもたちと、どの程度関わりをもっていますか。

あいさつや声をよくかけている	133	34.40%
たまにあいさつする程度	127	32.80%
悪いことをしていたら注意する	53	13.70%
行事で顔を合わす程度	40	10.30%
ほとんどふれ合うことはない	21	5.40%
関心はあるが時間(余裕)がない	10	2.60%
関わり方がわからない	2	0.50%
関心はない	1	0.30%
計	387	100%



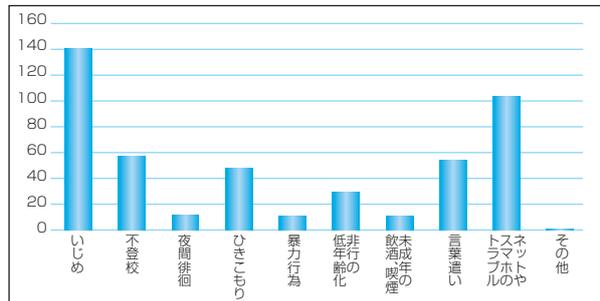
設問2 青少年健全育成のために、協力したいと思うことは何ですか。

あいさつ声かけ	208	52.30%
見守り活動	39	9.80%
行事への参加	71	17.90%
学校支援ボランティア参加	31	7.80%
協力したいが時間がない	38	9.60%
協力方法がわからない	9	2.30%
協力したくない	1	0.30%
計	397	100%



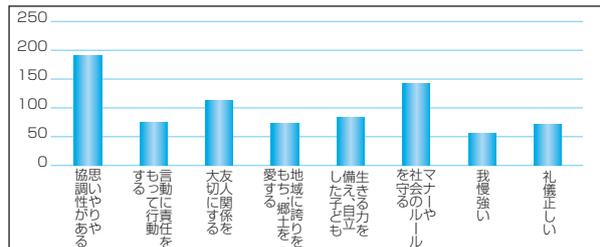
設問3 最近の青少年問題について気になることは何ですか。

いじめ	141	29.90%
不登校	57	12.10%
夜間徘徊	12	2.50%
ひきこもり	49	10.40%
暴力行為	11	2.30%
非行の低年齢化	30	6.40%
未成年の飲酒、喫煙	11	2.30%
言葉遣い	55	11.70%
ネットやスマホのトラブル	104	22.00%
その他	2	0.40%
計	472	100%



設問4 向陽校区の子どもたちが、これからどんな子どもに育ってほしいと思いますか。

思いやりや協調性がある	191	23.40%
言動に責任をもって行動する	77	9.40%
友人関係を大切にできる	114	14.00%
地域に誇りをもち、郷土を愛する	76	9.30%
生きる力を備え、自立した子ども	86	10.50%
マナーや社会のルールを守る	144	17.60%
我慢強い	57	7.00%
礼儀正しい	72	8.80%
計	817	100%



あとかき

向陽校区まちづくり協議会は平成30年4月に設立しました。

それから、2年間の準備期間を経て、ここに令和2年度～6年度（2020年度～2024年度）までの5年間のプランを策定いたしました。いつも身近においてご利用ください。

みなさまの積極的な参加により、スローガン「伝統を受け継ぎ みんなでつくるまち ふるさと向陽」の住みよいまちづくりをいっしょに進めていきます。

お気づきのこと、ご意見、広報紙等へのご要望がございましたら、まちづくり協議会事務局までお寄せください。

最後に、このプラン策定にあたりいろいろな資料を提供していただきましたみなさま、ご指導をいただきました鹿児島市地域振興課の方々に心から感謝申し上げます。



向陽校区の名所の一つ「向陽坂」



向陽校区まちづくりプラン (地域振興計画)

2020年度～2024年度
令和2年3月発行

〒890-0038
鹿児島市向陽1丁目14-1
TEL 099(296)1545 FAX 099(296)1546
E-mail koyo-machi@navy.plala.or.jp

向陽校区まちづくり協議会